

ふらのコミュニティレポート

FURANO COMMUNITY REPORT

yamabe hokuseiku

山 部 北 星 区

美味しい料理に多彩な催し 地域がつながる場へ



▲多くの地域住民で賑わった第2回北星収穫感謝祭



▶地元農産物を使った創作メニューが大好評

稲穂が黄金色に染まり頭を垂れはじめた初秋、山部の北星区で、「第2回北星収穫感謝祭(里清実行委員長)」が行われました。このイベントは、農作物の収穫への感謝と地域の親睦を深めるため、昨年から開催されており、今年も会場となった山部北星地区コミュニティセンターに地域の方を中心に230人ほどが訪れました。参加者は、地元農作物を使った創作メニューやバーベキュー、特設舞台での「のど自慢大会」、打ち上げ花火など美味しい食事と多彩な催しで、家族や地域の方々と一緒にひとときを過ごしました。

北星区の会員は60戸ほどで、そのほとんどが農家です。そのため、こうした親睦会のほか、沿道の草刈りを年2回、用水路の維持管理などを行っています。北星区の会長であり、今回のイベントの実行委員長でもある里清さんは、「保育所や小学校がなくなくて、地域の人たちのつながる場が少なくなってきました。子どもから年配者まで地域の人が顔を合わせられる場にな

ればいいなと思っています」と思いを語ります。

この地域も高齢化は進んでいますが、二、三十代の若い後継者も10数人いるそうです。今回提供された創作メニューを発売したのは、後継者の奥さま方。メニューは、地元農産物にこだわったものとなっており、どれも完売するなど大好評でした。

里さんは、「忙しい時期ですが、若い人たちがいるので何とかやれています。いろいろなアイデアを持っていて楽しませてくれますよ。大なり小なりこういう機会を続けていければ」と話し、苦労はありますが地域がまとまる一つの形として手応えを感じているようです。

